



ご挨拶

下京西部医師会 会長 中野 昌彦

きゃべつの会の皆様、新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。さて、今年は午年でありまして、この年は勢いが高まり新しい挑戦や飛躍のチャンスに恵まれるパワフルな一年、ということでありまして、非常にいろいろな面で期待をしておるところでございます。さて、きゃべつの会は毎回楽しみにしているわけではありますが、対面での話し合いはいろいろ腹を割って上手にしゃべれるが、ズームになると少しそれが思う様にはならない、という傾向にあると思われます。これは何もきゃべつの会だけに限ったわけではなくオンラインの会全般に言えることですが、今年は何とかこれを少しでも克服し、オンラインでも聞き・話し上手になる様努力して参りたいと考えております。そして、また、次も機会も参加したいなと思える会にしていきたいなと考えておりますので、本年もどうぞご協力願ひ申し上げます。

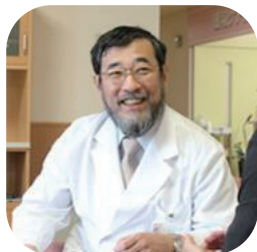


きゃべつの会



京都南病院分院伏見診療所

川上 明



新年あけましておめでとうございます。きゃべつの会では皆さん病気を患ったためにつらい想いをされた方同士いろいろとお話をされていることと思います。話をするとともに話を聞くことになりますよね。話をするのはたやすいけれど聴くことは大変です。聴くということは相手の想いを理解することです。人の想いの理解ほどむづかしいものはありません。人の想いは経験できないもの、直接的には知覚できないものです。それを言葉や態度などを通じて得ようとするのですから。言葉から現時点で理解されていることとは違っているかもしれないものをどのようにして理解するかがむづかしく、でも大切なのです。繰り返し確認をした後に「そうなんですよ」と言ってもらえれば成功じゃないですか。繰り返し話をしてくれるようになるためには安心感がなくてははいけないのですが同じ病気という共通点があると安心して話ができるように思います。それがきゃべつの会のメリットだと思います。



お願い
します

今回の会報誌の担当は
下京西部医師会です

【友だち登録にはLINE アプリが必要です】

- ① スマートフォン等でQRコードを読取とってください。
- ② ID検索LINE アプリで「友だち追加」「ID検索」で「@903NUYTA」を入力してください



ID: @903NUYTA

発行：一般社団法人下京西部医師会

〒601-8452 京都市南区唐橋
堂ノ前町15-9 エステート南ビル301
☎075-693-3900 📠075-693-3911

2025年度 活動報告

下西医師会 前田 康秀



今年度は「きゃべつの会 患者会」を4回開催いたしました。3月、6月、9月は西大路駅前のカフェ まちライブラリー「and happiness」で一堂に会し、12月には5つの会場（京都九条病院、京都南病院、康生会武田病院、やすだ医院、前田クリニック）でWEB開催しました。来年度も3か月ごとに年4回開催を予定しています。

《主な活動内容》

●きゃべつの会 患者会開催

- 2025年3月15日（土） 患者会 11名参加
（西大路駅前「and happiness」）講演：「苦痛のはなし」 講師：川上明先生
- 2024年6月21日（土） 患者会 13名参加
（西大路駅前「and happiness」）講演「抗がん剤治療中の副作用：受診のタイミング」 講師：久世有紀子先生
- 2024年9月6日（土） 患者会 16名参加
（西大路駅前「and happiness」）体操：京都九条病院 講師：理学療法士
講演「フレイルとサルコペニア」 講師：稲田聡先生
- 2024年12月6日（土） 患者会 17名参加
5会場（京都南病院、康生会武田病院、京都九条病院、やすだ医院、前田クリニック）講演「共感について」 講師：川上明先生

●きゃべつの会 会誌発行

- 1月 17号（下京西部医師会担当） 4月 18号（京都南病院担当）
7月 19号（康生会武田病院担当） 10月 20号（京都九条病院担当）

実行委員

一言メッセージ

■高額医療制度の見直しは患者さんの費用負担が増加する方向へ改定されそうです。比較的手厚くできている日本の医療保険制度が、少しずつほころびていくように思えます。国を守ると防衛予算は手厚く増額されていますが、守るべき国民は少しずつ身を削られている様に思います。だんだんと厳しくなっていますが、共に乗り越えていきましょう。

新京都市南病院 廣間 文彦

■きゃべつの会患者会も回数も重ね、形ができてきたように思います。和気あいあいとした雰囲気の中で他病院の患者様と情報交換、思いなど時間を忘れてお話しされているのを拝見しているとよかったなとつくづく思います。これからも患者様が楽しい時を過ごしていただける会であるよう協力させていただきます。

康生会武田病院 永田 一洋

■この冬は暖かたっかり、急に寒くなったりで体調管理が大変だと思います。でも少しでも体を動かして、健康で過ごせるようにしましょう。

京都九条病院 稲田 聡

■急激に寒くなり、体調管理が難しくなり不安になる方も多いかと思いますが、参加していただける皆様にとってより良い交流の場となれるようにサポートできるようにしていきたいと思っています。

康生会武田病院 患者サポートセンター 吉田 怜史

■きゃべつの会は、今年で8年目を迎え、これまで多くの良い時間を皆さんと過ごしてきました。話すこと、聞くことを通して、少し心が軽くなる時間を、今年も大切にしていきたいと思っています。聞くだけの日も、大歓迎です。

京都南病院 吉岡 真弓

■明けましておめでとうございます。ようこそ「きゃべつの会」へ様々ながんを経験された方が集う「きゃべつの会」では笑顔が絶えません。治療の進歩でがんの生存率が飛躍的に上がりました。50年前日本の胃がん死亡率が世界1位でしたが、早期なら手術もせずに治る時代になりました。皆さん、「きゃべつの会」にいらっしゃい。

やすだ医院 安田 雄司

■皆さま、年末年始どのように過ごされましたか病氣と向き合う不安な思いや、毎日の暮らしのことを話したり、聞いたりして、それを言葉にすることで、気持ちが軽くなることがありますきゃべつの会が皆さまにとって安心できる居場所となりますようにまたお会い出来る日を楽しみにしています。

京都九条病院 山口 穂波

●編集後記●

みなさまは、どのような新年を迎えられたでしょうか。

下西事務所では、年末年始に土日を含めて17日間という、少し長めのお休みをいただきました。それぞれが家族やペットとゆっくり過ごし、心身ともにリフレッシュすることができました。

本年も、皆さまのお力になれるよう、スタッフ一同努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

話は変わりますが、みなさまは何かご趣味をお持ちでしょうか。

私は昨年からフラダンスを始めました。まだまだ練習中ですが、音楽に合わせて体を動かす時間はとても楽しく、良い気分転換になっています。

そして今年9月には、西表島でフラダンスのイベントが開催される予定で、参加させていただくことになりました。

また機会があれば、その様子もお伝えできればと思っています。

最後になりましたが、皆さまにとって、この一年が少しでも心穏やかで、実りあるものとなりますようお祈りいたします。

